

病害虫発生予察情報

12 月月報

平成 22 年 1 月 13 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2009 年 12 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	13.8	0.8	5.0	2.2	9.5	1.7	36.5	290	59.5	113
中旬	10.9	-0.6	2.6	1.3	6.7	0.5	31.0	207	44.2	75
下旬	12.5	1.6	1.4	1.1	6.7	1.4	0.0	0	81.8	124
平均	12.4	0.6	3.0	1.6	7.6	1.2				
合計							67.5	188	185.5	104

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差 (比)：準平年値 (1979～2000 年の平均値) からの差 (比)

◎気 温：上, 下旬は平年よりやや高く, 中旬は平年よりやや低かった。

◎降 水 量：上, 中旬は平年より多く, 下旬は降雨が無かった。

◎日照時間：上, 下旬は平年よりやや多く, 中旬は平年よりやや少なかった。

<天候概況>

上旬：数日の周期で変化した。3 日と 5 日および 9 日は低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨になった。

中旬：11 日と 16 日にかけて伊豆諸島や日本の南を低気圧が通過した影響により曇りや雨になったが, 17 日以降は冬型の気圧配置となり概ね晴れた。

下旬：冬型の気圧配置により概ね晴れた。

2 作物生育概況

(1) 野 菜 類

果菜類：促成イチゴの生育は概ね順調であるが、一部でうどんこ病や炭そ病の発生がみられている。

葉根菜類：コマツナ、ホウレンソウの生育は順調で収穫期がやや早まった。育苗しているキャベツの生育は順調である。ブロッコリー、カリフラワーの生育は早まり収穫期が前進した。ハクサイの生育は概ね順調である。ネギの生育は概ね順調であるが、一部でべと病の被害がみられた。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 多 >	発生は多かった。
タバココナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。

ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
コマツナ(施設)		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
ホウレンソウ(施設)		
ケナガコナダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
モモアカアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
イチゴ(施設)		
うどんこ病	< やや多 >	発生はやや多かった。
ナミハダニ	< やや多 >	発生はやや多かった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類 (施設)	< 少 >	発生は少なかった。
(2)花きの病害虫		
シクラメン		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
シクラメンホコリダニ	< 並 >	発生は平年並であった。
花き共通の病害虫		
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
(3)島しょの病害虫		
多発の病害虫は報告されなかった。		

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。